校章：頭文字のＹと羽ばたく姿

よしちゅう

令和５年度

No.１２

校訓
誠実
忍耐
創造

令和５年度　岡山市教育総合調査集計結果（抜粋）

【学校生活面】

質　問　項　目	昨年度	今年度	前年度比
生　徒：私は、学校に行くのが楽しい	79.4	79.7	△0.3
生　徒：学校行事は充実していて、参加するのが楽しい	83.5	82.3	▼1.2
生　徒：話をしたり、困ったときに助けてくれたりする友達がいる	93.8	93.2	▼1.6
保護者：部活動は活発に行われていて、充実している	85.0	88.0	△3.0

【学習面】

質　問　項　目	昨年度	今年度	前年度比
生　徒：私は、学校の授業は分かりやすく楽しい	75.1	67.8	▼7.3
生　徒：授業で分からないことについて、先生は丁寧に教えてくれる	94.6	90.1	▼4.5
生　徒：私は、家で自分で計画を立てて勉強している	46.3	46.0	▼0.3
保護者：生徒に、わかりやすく工夫した授業が行われている	81.1	79.7	▼1.4

【生徒理解面】

質　問　項　目	昨年度	今年度	前年度比
生　徒：先生は、困っているときに相談にのってくれる	92.8	89.3	▼3.5
生　徒：先生は、自分の努力したことを認めてくれる。	93.1	89.8	▼3.3
保護者：教職員は、生徒をよく見て、理解しようとしている	86.9	86.9	0.0

【保護者・地域との信頼・協働面】

質　問　項　目	昨年度	今年度	前年度比
保護者：学校は、教育活動の様子や情報をよく分かるように伝えている	85.8	85.3	▼0.5
保護者：学校は、保護者や地域の人々が、授業や学校行事を参観する機会を多く設けている	78.7	79.1	△0.4
保護者：地域行事に、中学生や中学生ボランティアがよく参加している	57.4	70.3	△12.9

授業に関しては、「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指して、グループ活動や ICT 機器活用など工夫した授業実践を行っています。また、教職員はより多くの場面で多くの時間をかけて子供たちに寄り添い、コミュニケーションをとりながら、他愛のない会話の中からも相談を受けたりアドバイスをしたりして見守ることができています。学校行事に関しては、コロナ禍以前のすべての行事を実施することができました。生徒ボランティアに関しては、子供たちは自主的に取り組むことができ、大いに地域貢献することができ、地域の方々からもたくさんの感謝のお言葉をいただきました。

能登半島地震義援金募集活動を行いました！

生徒会執行部は、能登半島地震で被災された方々に対して、芳田中として支援できることはないかと話し合い、義援金を募集することにしました。１月１６日（火）～１９日（金）の４日間募集を行い、多くの方々からの支援を受けて合計 85,388 円の義援金が集まりました。義援金は日本赤十字社を経由して送ります。ご協力ありがとうございました。

《生徒会執行部からのメッセージ》

１月１日にあった震度７（マグニチュード 7.6）の能登半島地震において、私たちは東日本大震災や阪神淡路大震災などの大きな地震を経験したことがありません。しかし、緊急地震速報を見ていると、その状況の過酷さや緊張感が伝わってきました。そして、生徒会で何かできることはないかと考えた結果、被災者への義援金を募集することになりました。

アスリーチ授業を実施していただきました！

１月１９日（金）、２年生を対象にアテネパラリンピックマラソン（視覚障がい）金メダリストの高橋勇市選手を講師にお招きして、アスリーチ授業（アスリート派遣による体育授業促進事業）を実施していただきました。

１時間目は、「夢をあきらめない。諦めなければ夢は叶う」の演題でご講演をしていただきました。『マラソンに熱中していた小中学校時代。目の病気と診断され、徐々に視力が低下していき、自ら命を絶とうとまで思い詰めた高校時代。１９歳のとき、母親から「目の移植手術ができるようになったら母さんの目をあげるから。」の一言で立ち直ることができ、盲学校に入学して点字や白杖の使い方等を学んだ盲学校時代。そして、マッサージ師として働き、パラリンピックに出場することを決意し、2004 年アテネパラリンピックマラソン（視覚障がい）で金メダルを獲得するまでの人生を１時間かけて話していただき、最後に「夢をあきらめるな」とメッセージを贈っていただきました。』

２時間目は、２人組で一人が伴走者役、もう一人が視覚障がい者役となり、障害物等があるコースを歩いたり走ったりする疑似体験を行いました。生徒の皆さんは、恐怖心を抱きながらも真剣に行っていました。

わずか２時間の授業でしたが、２年生の皆さんは、今後、街角で**白杖をついている人が困っていたら、勇気を出して「大丈夫ですか？」と声をかけることができたり、点字ブロックの上に自転車等が放置されていたら、どけたりすることができるでしょう。**そういう意味で、とても大切なことを学ぶことができた２時間でした。

福山さゆり先生からのメッセージ！

１月２７日（土）より産休（産前休暇）に入らせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、みなさんから温かい言葉をかけていただき、感謝しています。新しい命を大切に育んでいきたいと思います。２月１日（木）より、代員の先生が着任されます。